

日本伐木チャンピオンシップ2024に出場しました！

青森県で開催された「日本伐木チャンピオンシップ2024 (JLC)」に、当組合から業務部の星野智哉さん、鈴木幸宏さん、照島和幸さんが出場しました。

大会は令和6年6月1日、6月2日の2日間にわたって行われ、チェーンソーのプロフェッショナル達がしのぎを削る中、3名とも練習の成果を十分に発揮した技術を見せてくれました。

さらに鈴木さんは、見事予選を勝ち抜き決勝戦へと進みました。決勝戦の伐倒競技では660点中657点という高得点を出し、最終順位は10位となりました。

3名には本当に素晴らしい技術を見せていただきました。今後一層技術を磨き、ぜひ来年も挑戦して頂きたいと思います。



日本伐木チャンピオンシップ (JLC) とは…？

日本全国から選手が集まり、3つのクラス（プロフェッショナル、ジュニア、レディース）に分かれ、5つの競技（伐倒競技、ソーチェーン着脱競技、丸太合せ輪切り競技、接地丸太輪切り競技、枝払い競技）で技術を競い合う大会です。

この大会は、林業技術及び安全作業意識の向上、林業の社会的地位向上、林業関係者・NPO等の森づくりへの積極的な参加、新規林業就業者数の拡大等を目的として開催しています。



新規導入高性能林業機械の紹介

令和6年2月に「CAT308CR-07GMDT 4B ハーベスタ」を新たに導入いたしました。

ハーベスタを導入したことで、より安全かつ効率的に作業することができるようになりました。

組合員の皆様に還元できるよう努めてまいります。

ハーベスタとは…？

従来チェーンソーで行っていた立木の伐倒、枝払い、測尺・玉切り、集積作業を一貫して行う高性能林業機械



「第20回わたらせ森と木のまつり」は11月17日に開催いたします



木材やきのこ等、地域における林産物の普及啓発活動を通し、地域の森林・林業・木材・きのこ産業の活性化を図ることを目的として、来る令和6年11月17日（日）、桐生市稲荷町の新川公園を会場に、わたらせ森と木のまつりが開催されます。会場では木工クラフトをはじめ、木の実や蔓を使ったリース作り、きのこ汁の無料配布など、様々な催しが展開される予定となっております。当組合では、毎年好評頂いております「間伐材を使ったお絵描き」を子供たちに体験してもらうコーナーを予定しております。是非、ご家族皆様でお出かけください。